

牛深漁港漁港浄化施設 指定管理者令和4年度（2022年度）  
管理運営評価票

所管部課：農林水産部水産局漁港漁場整備課

I 施設の管理概要

指定管理者名	九州テクニカルメンテナンス株式会社		
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		
施設概要	設置目的	牛深漁港後浜地区に集積した水産加工場、荷捌所等から排出される汚濁水の浄化	
	施設区分	浄化施設	
指定管理料	23,654,000円（令和4年度分（2022年度））		

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
放流水質 BOD	20mg/L以下	6.3mg/L以下	生物化学的酸素要求量
〃 SS	40mg/L以下	35mg/L以下	浮遊物質
n-Hex	10mg/L以下	0.5mg/L未満	ノルマルヘキサン抽出物質含有量

【点検・調査結果及び評価】  
放流水質の実績値が目標値（基準）をすべて満たし、適正な管理業務が行われている。

2 管理業務実施状況

作業項目	実施日等(延べ)	実施体制	内容	
清掃	(日常)	243日	1人	室内、廊下、トイレ等
	(定期)	23日	2人	建物内のワックス掛け、照明器具清掃（業務委託）
保守・点検	(日常)	243日	1人	各設備の見回り点検
	(定期)	8日	1人～5人	活性炭交換、電気設備及び浄化槽点検（業務委託）
	(不定期)	5日	1人	汚泥処理
保安・警備	(日常)	365日	1人	異常時対応のための警報設置（業務委託）
施設維持管理	(不定期)	6日	1人～2人	施設補修、施設内の除草
その他	(定期)	17日	1人	水質検査、脱水汚泥検査、排出水量検針

【点検・調査結果及び評価】  
日常の点検や保守など必要な作業項目が年間計画に沿って実施されており、適正な管理運営が行われたと認められる。

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
牛深漁港漁港浄化施設	稼働日数	365日	365日	100.00%
	利用者数	8社	8社	-
	利用者排水量	19,623m <sup>3</sup>	22,347m <sup>3</sup>	87.81%

【点検・調査結果及び評価】  
排水量（利用量）の減少は、漁獲状況や水産加工品の需要などに影響されるためやむを得ないものと考えられる。  
指定管理者においては、利用者の施設内清掃への助言や工具の貸し出しを行うなど、施設利用の促進に努めていると評価する。

#### 4 管理経費の収支状況

① 収入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理料	県との協定に基づく指定管理料	23,654,000
合 計		23,654,000
	収入未済額	—
	うち利用料金収入分	—

② 支出		
項 目	内 訳	金額(円)
人件費	職員人件費	8,575,928
運転経費	薬剤費、活性炭交換費、汚泥処理費	2,524,538
維持管理費	水質検査費、部品交換費、清掃費、火災保険料、損害賠償保険料、電気保安業務費、浄化槽保守点検業務費	3,528,877
電力料	電力料	3,958,661
水道料	水道料	449,465
その他経費	事務用品、通信費、OA機器リース料、研修費、旅費、消耗品費	906,630
合計		19,944,099

#### 【点検・調査結果及び評価】

排水（汚濁水）の流入量が契約時の想定より少なかったことにより、浄化施設の運転経費や維持管理費等の管理運営経費が指定管理料より少なくなっている。  
指定管理料の範囲内で必要な費用が適正に支出されている。

#### 5 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指 摘 事 項	改善内容・結果
管路内清掃業務が指定期間内に実施されていない。	令和4年度指定期間内において、昨年度未実施分を含め適切に清掃が実施されたことを確認した。

#### 6 その他

なし
----